

見積参考資料

工事名 山崎地区ポンプ場建設工事(7-1)

- 1 本見積参考資料は、積算数量及び任意仮設の積算内容を示したもので、請負契約上の拘束力を生じるものではなく「設計図書」とはならない。

よって、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

2 設計金額の表示単位

本工事の設計金額の表示単位は、以下のとおりとする。

項 目	数値処理	単位（円）
1. 施工代価表	1 円未満切り捨て	円止まり
2. 直接工事費	—	円止まり
3. 処分費等控除額	1 円未満切り捨て	円止まり
4. 共通仮設費積上げ分	—	円止まり
5. 共通仮設費率分	千円未満切り捨て	千円止まり
6. 純工事費	—	円止まり
7. 現場管理費率分	千円未満切り捨て	千円止まり
8. 工事原価	—	円止まり
9. 一般管理費等	工事価格が万円単位になるように、10,000円未満を端数調整	円止まり
10. 工事価格	—	万円止まり
11. 消費税相当額	—	円止まり
12. 請負対象工事費	—	円止まり

3 積算条件

本工事は、下記の条件で積算を行っている。

- ① 資材単価適用年月 令和 7 年 5 月

「岡山市公共工事設計資材単価表」は、以下の方法で確認できます。

a)閲覧される場合

岡山市役所 本庁 2 階行政事務管理課情報公開室

b)ホームページより閲覧

<https://www.city.okayama.jp/jigyosha/0000004448.html>

上記ページの「岡山市公共工事設計資材単価について」に掲載しております。

- ② 「土木工事市場単価」及び「土木工事標準単価」適用年月 令和 7 年 4 月

- ③ 積算基準書年版 令和 6 年度 土木工事標準積算基準書（岡山市）

閲覧される場合

岡山市役所 本庁 2 階行政事務管理課情報公開室

④ 間接工事費

土木工事標準積算基準書

間接工事費の工種区分	河川道路構造物工事
間接工事費 の施工地域補正区分	<input checked="" type="checkbox"/> 市街地（DID補正） <input type="checkbox"/> 一般交通影響有り（１） <input type="checkbox"/> 一般交通影響有り（２） <input type="checkbox"/> 山間僻地及び離島 <input type="checkbox"/> 該当なし（補正なし）

⑤ 一般管理費等

前払金支出割合	３５％を超えるもの
契約保証の方法	金銭的保証

上記積算条件は、当該工事の許容価格算出のために使用した条件であり、入札の公平性並びに円滑化を図るため示したもので、入札者の判断基準等を拘束するものではない。よって、上記記載の条件は、入札者の判断基準と相違する場合であっても変更の対象としない。

4 締切排水工積算条件

積算条件については、見積参考資料(2)に記載している。

5 資材価格

(１) 決定単価

本工事は、下記のとおり実勢取引価格調査及び見積りに基づき決定した価格を使用している。

名称	規格	単位	単価(円)	備考
DCIP(NS形)甲切管	φ 500 L=5000 内面 ¹ ° ₂ 樹脂粉体塗装 下水道用(水中用)	本	533,000	
DCIP(NS形)甲切管	φ 500 L=3500 内面 ¹ ° ₂ 樹脂粉体塗装 下水道用(水中用)	本	533,000	
DCIP(NS形)甲切管	φ 500 L=4000 内面 ¹ ° ₂ 樹脂粉体塗装 下水道用(埋設用)	本	496,000	
DCIP(NS形)甲切管	φ 500 L=3400 内面 ¹ ° ₂ 樹脂粉体塗装 下水道用(埋設用)	本	496,000	
DCIP(NS形)甲切管	φ 500 L=2900 内面 ¹ ° ₂ 樹脂粉体塗装 下水道用(埋設用)	本	496,000	
DCIP(NS形)甲切管	φ 500 L=2150 内面 ¹ ° ₂ 樹脂粉体塗装 下水道用(埋設用)	本	496,000	

DCIP(NS形)甲切管	φ 500 L=1700 内面 ^{EP} キシ樹脂粉体塗装 下水道用(埋設用)	本	496,000	
配管サポート 材料費	SS400+塗装	箇所	117,000	
落ちふた式U型側溝用 街きょ枘	300×300用 車道用	個	24,900	参考重量 : 295kg/個

※消費税は含まない。現場着価格である。

7 その他

- (1) 施工代価表 第0-0007号表「鑄鉄管布設工」、第0-0008号表「メカニカル継手工」、第0-0009号表「フランジ継手工」および、第0-0013号表の「機器等据付け」の歩掛については、「下水道用設計標準歩掛表 令和6年度 ー第2巻 ポンプ場・処理場ー 第2編 機械設備工事歩掛り」に掲載している歩掛を準用している。
また、施工代価表 第0-0007～0-0009号表に計上している「配管工」および「普通作業員」の人工数については、屋外配管（地中埋設配管を含む。）のため25%減としている。
- (2) 施工代価表 第0-0034号表の「暗渠排水管 VPφ200」の材料単価については、岡山市公共工事設計資材単価表に掲載している単価の単位を「m」に単位換算した後、端数処理した値を採用している。
- (3) 施工代価表 第0-0049号表の「水替工（小口径）ポンプ設置・撤去工」および、第0-0050号表の「ポンプ運転」の歩掛については、「令和6年度土地改良工事積算基準（土木工事）」に掲載している歩掛を準用している。
- (4) 「六価クロム溶出試験費」は、現場管理費および一般管理費等の率計算の対象外である。